



どうする



防災

2024年12月号
和合町自主防災隊

11月17日(日)和合町防災訓練がおこなわれました。

和合町自主防災隊では、今年のお正月の能登半島地震、夏の日向灘で起こった地震と、それに伴い発表された「巨大地震注意」を受け、様々な検討を重ねて防災計画・防災訓練の見直しを行いました。実際に起こった時にどう行動するのか。普段からそれぞれが身につけておくべきことは何なのか。また、より実践的な訓練を行うべく、本年度は「安否確認用の黄色いタオル」と、防災訓練時に掲出していただくことをお願いする旨の黄色い「防災訓練についての案内」を配布し、全戸参加型の訓練を行いました。参加された皆さま、ありがとうございました。

防災訓練当日の状況 … タオルの掲出数は訓練時間内に確認できたもののみ

	確認できた 黄色いタオルの掲出数	一次避難所に 集合した人数	泉小学校の訓練に 参加した人数（本部役員・直接参加除く）
1部	88	69	46
2部	63	38	36
3部	225	104	62
4部	207	142	88
5部	232	117	85
6部	233	95	75
7部	208	71	54
8部	79	44	32

防災訓練について、町民の皆様のご意見をお伺いします。（参加・不参加に拘わらず）

つきましては右QRコードを読み込み、アンケートにお答えください

<https://forms.gle/bTnHa4YF56opa1qA8>



頂いたアンケートの内容につきましては、今後の和合町自主防災隊の方向性、防災訓練のやり方などの更なる検討のため使わせていただきます。是非ご協力ください。

防災を、自分事として考え、いざという時に、自分自身が困らないように、家族が困らないように、また、1人でもたくさんの命が救えるように、黄色いタオルは、自分が安全な場合に掲出していただくことで、早い救助体制がとれます）地域みんなで防災を考えていきましょう！！

※黄色いタオルは、いざという時に使えるように出しやすい所に保管しておきましょう

筆耕:防災コーディネーター 松山 美佐